

# あ お だ け

あかるく いつも さきに つづける

竹山小学校創立50周年 令和3年10月4日

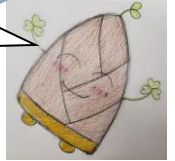


## 10月号

長かった分散登校期間が終わり、またみんなが一緒に登校できるようになって、嬉しいです！

分散登校から見てきたもの

引き続き石けん手洗いと換気をがんばろうね！



校長 大原 敦子

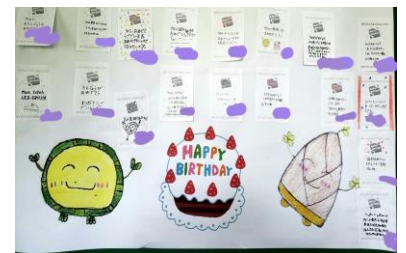
10月になり今年も竹山団地のいちよう並木の葉が少しずつ色を変え始め、秋を感じる今日この頃です。

学級をABに分けた分散登校で学びを続けた9月。その最終日の10月1日は大変大きな台風16号接近の中で一日となり、特に下校時には、保護者の皆様やパトロール隊の方々にご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

9月6日から段階的に進めたオンラインでの朝の会や授業では、ご家庭や学童の方々にご協力をいただき、全学年の子どもたちが体験することができました。子どもたちにとっても私たち教職員にとっても初めての経験で、うまくいかなかったところや画面越しの授業で理解度を上げる難しさ、改善点なども多々気付かされました。そして、「その場にいなくても参加できる」「対面の子どもだけでなく家庭からでも質問したり、同じ問題について説明してやり取りしたりして授業に参加できる」といった活用の可能性についても体験できました。

また、学級の人数が半分であることで、いつもより職員が一人ひとりとじっくりと接することができたり、理科で一人一実験ができたり、落ち着いて活動できたりするよさを感じました。反面、全員が登校していたときには当たり前前に感じていた活力やパワーが分散登校では見られず、子どもたちの疲れにも気付きました。

そんな分散登校期間中の9月8日に、竹山小学校は50周年記念の創立記念日を迎えました。計画していたものは実施できず、当日登校する子どもも半分のみ。とても残念な気持ちでした。ところがある日、ある学級の前に竹山小学校へのバースデーメッセージ



を見付けました。子どもたちが書いたカードと、たけまるくんとびのこちゃんをあしらった掲示物が飾られていることに気が付き、「こういう形にすればお祝いできたのだ」と目からうろこが落ちた、嬉しいお祝いメッセージでした。

いよいよ今日10月4日から、また全員が登校する通常の形での学校がスタートします。1か月遅れにはなりますが、お祝いメッセージについて、さっそくこの学級の子どもたちから全校へ活動の提案をお願いしました。

今月は「創立50周年運動発表会」も実施予定です。分散登校を経て感じた「みんなが集まるからこそそのよさとパワー」を存分に発揮して、感染防止対策を引き続きしっかりと行いながら、活動を進めていきます。今月もどうぞよろしくお願いたします。